

父母について

2008年12月23日

西東京本部 浜田山支部 小林 樹

私はいつもお父さん、お母さんに感謝しています。

お父さんはいつもよるおそくまで働いています。会社でいつも疲れているのに土曜日や日曜日になると色んなところへ連れて行ってくれます。

お母さんはいつも家事ぜんぱん担当しています。

お母さんは、私と違って何事にも落ち着いて行動しています。

わたしもお母さんみたいに落ち着いて行動できるようにがんばりたいです。

わたしにとってお父さん、お母さんは世界一の親だと思います。

アメリカにホームステイに行きたいと言ったら「行って来い」と言ってくれました。

お父さんの口ぐせは「可愛い子には旅をさせよって言うだろ。

流行の洋服なんかでお金を出すのではなくて、心に残るものにお金を出すほうが良いと思わないか？」

とよく言っています。わたしもそのとおりだと思います。自分のこころの中にあるものは誰にも盗まれない自分の宝物になるといつも思っています。

私は、この作文を書いて自分のお父さん、お母さんについて考える事が出来ました。これからも、お母さんと一緒に空手を頑張ります。